



2024 年 新年のご挨拶

～日常が戻りつつある今、思うこと～

皆様、新年あけましておめでとうございます。

2024 年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



過去を振り返り、新たな一歩へ

院長として 2 回目の新年を迎えますが、昨年の正月は第 8 波の真ただ中で、私自身がコロナに罹患してしまい、職員の皆様には大変なご迷惑をおかけしました。

2022 年度は、コロナ患者の受け入れと並行して、救急車の受け入れ件数や手術件数が過去最高を記録し、病院経営も改善しました。しかし、その一方で過重労働が続き、スタッフの離職が相次ぐという厳しい現実にも直面しました。

こうした状況を踏まえ、2023 年度の病院目標として掲げたのが「認め合い支え合う職場環境の構築」です。ハラスメント防止宣言を行い、働きやすい環境づくりに力を入れました。



イベントで深まる絆と地域交流

コロナが 5 類に移行し、少しずつ日常が戻る中、職員同士の交流や地域の皆様とのつながりを大切にするため、さまざまなイベントを開催しました。

- ビアガーデン大会
- 大規模災害訓練
- ミエチュウオウ文化祭

特にミエチュウオウ文化祭は、1274 人の方にご来場いただき、久居消防や市民ボランティアの皆様にもステージで演奏や踊りを披露していただきました。地域と一緒に楽しむことができ、心から嬉しく思いました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



医療の質を高め、次なるステージへ

2023 年 9 月には病院機能評価を受審し、無事認定をいただきました。職員一人ひとりの努力が評価される一方で、「医療の質」について改めて考えさせられる機会となりました。

「安心で質の高い医療」を提供するため、今後も改善を重ねていきます。

新救急外来棟と 2024 年への期待

そして、今年4月には待望の**新救急外来棟**がオープン予定です。津市の救急要請件数は増加し続けており、2023年度の救急車受け入れ件数は**5500台**に達する見込みです。

医師の働き方改革が施行されますが、初期研修医の皆さんが後期研修医として引き続き活躍してくれる予定です。スタッフ一丸となって、**救急医療、周産期医療、がん医療**など、地域に求められる医療をしっかりと支えてまいります。

本年も、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。
一緒に明るい未来を築いていきましょう！

三重中央医療センター
院長 下村 誠
